KITZ

リスクマネジメント基本方針

当社は、当社及びキッツグループの企業経営に重大な影響を及ぼす可能性がある様々なリスクに対し、健全なリスクコントロール（適切なリスクテイクを含む）を実現するため、以下の目的と行動指針のもと継続的にリスクマネジメントに取り組みます。

リスクマネジメントの目的

１．持続的かつ安定的な経営

２．ステークホルダーの信頼維持

３．会社財産の保全

４．企業価値の向上

５．役員・社員及び家族並びにステークホルダーの安全確保

リスクマネジメント行動指針

１．一過性ではなく持続的にリスクマネジメントに取り組む企業風土を醸成し、組織の体質強化を図るとともに、役員・社員のリスクリテラシーを高める。

２．常に、その時代において、社会及びステークホルダーの求める要請を理解し、その期待に応えるリスクマネジメント活動を展開する。

３．現実に顕在化し、またその可能性が発生したリスクに対し、機動的かつ適切に対応するための体制・仕組みを整備し、これを運用する。

４．具体的な計画及び行動により、グループ一体となってリスクマネジメント活動に取り組む。

５．事業方針・計画の策定にあたっては、リスクを「不確実性」と定義したうえで、そこから発生し得る「脅威」を適切に評価し対策を講じるのみならず、新たな商機・社会課題の解決などの「機会」についても着目していく。

６．事業計画の達成や成長のために積極的に受け入れるべきリスクとその許容範囲を見極めたうえで、適切なリスクテイクを行う。

７．ステークホルダーに対し、リスクマネジメントに関する積極的な情報開示を行う。

８．災害が発生した場合、経営層の陣頭指揮のもと、人命の安全を最優先事項として適宜・適切に対処し、被害・損失を最小限に留め、その早期回復に努める。

以上